

# よくある質問と回答(FAQ)

## 目次

1. AutoCAD から Autodesk Inventor に移行することには、どのようなメリットがありますか?.....	2
2. Autodesk Inventorの特長を教えてください.....	2
3. Autodesk Inventor 製品ラインナップの違いを教えてください。.....	3
4. Autodesk Inventor にはどのようなライセンス形態がありますか? .....	3
5. 教育機関・学生向けの Autodesk Inventor Professional の発売状況、価格、その他の関連情報を 知りたい場合は、どうしたらよいですか? .....	4
6. Autodesk Inventor Fusion とは? .....	4
7. Autodesk Vault とは? .....	4
8. Autodesk Vault をインストール、使用、保守するためには多額の予算が必要ですか?.....	4

## 1. AutoCAD から Autodesk Inventor に移行することには、どのようなメリットがありますか？

Autodesk Inventor でデジタル プロトタイプを実践することで、製品の設計、ビジュアライゼーション、シミュレーションをコンピュータ上で行えるので、物理的な試作を削減することができます。Inventor と AutoCAD はユーザ インタフェースが似ており、ショートカットも互換性があります。また、ユーザ プロファイルもそのまま使用できるため、AutoCAD ユーザは Inventor に移行すればすぐにデジタル プロトタイプのワークフローを現在のワークフローに統合することができます。

また、Inventor は DWG ファイルを完全にサポートしており、既存の 2D 図面を利用して正確な 3D モデルを作成できます。DWG ファイルを直接読み書きできるため、ファイル変換の必要がありません。AutoCAD を使用しているパートナーやサプライヤと重要な設計データを安全、効率的、正確に共有することができます。

## 2. Autodesk Inventor の特長を教えてください

Autodesk Inventor の 3D モデリングおよびメカニカル設計ツールを使用すると、完全な 3D のデジタル プロトタイプを作成し図面化でき、設計の形状、はめあいの状態、機能などを検証できます。Inventor のモデルは精密な 3D デジタル プロトタイプであり、設計意図を確認しながら作業を進めることが可能です。物理的な試作への依存度を最小限に抑え、設計を製造部門に渡した後で設計変更を行わなくてはならないといった、ありがちなミスを最小限に抑えることができます。これにより、手戻りによる余分なコストを大幅に減らすことが可能となります。

Inventor では、直感的な 3D 設計環境でパーツやアセンブリを作成し、評価することができます。インテリジェントなコンポーネント(形鋼、回転機、チューブ & パイプ配管、ケーブル、ワイヤ ハーネスなど)を自動で作成できるため、設計の機能面に注力できます。

また、機構解析と構造解析機能を利用すれば、製品の製造に取り掛かる前に、設計が実条件下でどのように機能するかを検証し、予測できるので、より正確な設計を行うことが可能です。

また、Autodesk Inventor なら、プラスチック部品の射出成形用金型の設計の主要な作業を自動化して複雑な金型設計をすばやく作成、検証し、ミスを減らして金型の精度を向上させることができます。

さらに、2D 図面は 3D のデジタル プロトタイプ モデルを利用して自動で作成できるので、ミスを減らし、設計変更にかかる工数やコストを大幅に低減できます。

さらに、Inventor はオートデスクのデータ管理アプリケーションである Autodesk Vault と密接に統合されているため、デジタル設計データを効率的かつ安全にやり取りできるほか、早い段階から設計チームと製造チームがスムーズに連携できます。

必要な要件ごとに対応できる多様な製品構成を用意し、個々の企業の設計要件に応じた製品を提供するオートデスクは、高精度のデジタル プロトタイプの作成およびより良い製品をより迅速に、より低コストで市場に投入できるように設計者を支援することに、大きな力を注いでいます。

### 3. Autodesk Inventor 製品ラインナップの違いを教えてください。

機能	Autodesk Inventor LT 2012 (AutoCAD Inventor LT Suite として販売)	Autodesk Inventor 2012	Autodesk Inventor Professional 2012
ネイティブ DWG 相互運用性	✓	✓	✓
BIM 相互運用性	✓	✓	✓
Inventor Fusion の同梱		✓	✓
製品に組み込まれたデータ管理機能 (Autodesk Vault)		✓	✓
デジタル プロトタイプ	✓	✓	✓
3D メカニカル設計	✓	✓	✓
ダイレクト マニピュレーション	✓	✓	✓
高度なビジュアライゼーション	✓	✓	✓
アセンブリ設計		✓	✓
部品表(BOM)の自動生成		✓	✓
100 万点以上の標準部品ライブラリ		✓	✓
さまざまな 3D 設計自動化ツール		✓	✓
ルールに基づいた設計(iLogic)		✓	✓
板金設計	✓*	✓	✓
プラスチック パーツ設計		✓	✓
金型設計			✓
配管および配線設計			✓
ケーブルおよびハーネス設計			✓
ダイナミック シミュレーション			✓
構造解析			✓

\*Autodesk Inventor LT 2012 では、機能を限定して提供しています。

### 4. Autodesk Inventor にはどのようなライセンス形態がありますか？

さまざまなニーズを想定して、用途に応じて異なる各種 Design Suite 製品に Autodesk Inventor が同梱されています。

詳細は、[www.autodesk.co.jp/suites](http://www.autodesk.co.jp/suites) を参照してください。

また、Autodesk Inventor、Autodesk Inventor Professional を単独製品としてもお求めいただけます。Autodesk Inventor LT は、AutoCAD LT とセットになった AutoCAD Inventor LT Suite をお求めいただけます。

詳細は、オートデスク認定販売パートナーにお問い合わせください。

## 5. 教育機関・学生向けの Autodesk Inventor Professional の発売状況、価格、その他の関連情報を知りたい場合は、どうしたらよいですか？

お近くのオートデスク認定販売パートナーにお問い合わせいただくか、オートデスクのホームページ内 [教育機関／学生向け製品案内](#) をご覧ください。

## 6. Autodesk Inventor Fusion とは？

Autodesk Inventor Fusion は、オートデスクの新しいテクノロジーを搭載したアプリケーションで、Autodesk Inventor、Autodesk Inventor Professional、AutoCAD、AutoCAD Mechanical、Autodesk Simulation、Autodesk Moldflow、Autodesk Alias の各バージョン 2012 に同梱されています。Inventor Fusion を使用すれば、3D データを作成元のソフトウェアに関係なく共通のシンプルなユーザ インタフェースで表示、編集することができます。本製品は、Inventor、Pro/Engineer、SolidWorks、CATIA など、主要な 3D CAD で作成された 3D データに対応しており、直接データを読み込んで編集することが可能です。

また、Inventor Fusion で Inventor または Inventor Professional の 3D コンセプト設計機能を拡張し、ダイレクトモデリング ワークフローとパラメトリック モデリング ワークフローを統合し、設計変更をスピーディーに行い、柔軟な設計検討を行えます。

## 7. Autodesk Vault とは？

Autodesk Vault は作業中の設計データを管理するためのソフトウェアです。設計データを一元管理することでミスを減らすとともに、データの再利用もスムーズです。また、設計データの追跡も可能で、手作業に頼らずに作業中のデータを管理できます。Autodesk Inventor および Autodesk Inventor Professional に同梱されている Autodesk Vault を使用すれば、設計データを整理して不注意による変更を防ぐなど、データ管理をより効果的に行うことができます。作業中のデータにアクセスして再利用しやすくなるほか、複数の作業員でファイルを共有する際に起こりがちなバージョン管理の問題も回避できます。

## 8. Autodesk Vault をインストール、使用、保守するためには多額の予算が必要ですか？

いいえ。Autodesk Vault のインストールは簡単です。複雑な設定や大がかりな IT サポートは必要ありません。Autodesk Inventor および Autodesk Inventor Professional と直感的なインタフェースで統合されているため、設計チームの作業効率が瞬間に向上します。Autodesk Vault は独立したソフトウェアで、シンプルな操作性に加えて、ディスカッション グループ、オンライン ヘルプ、ドキュメントなどの各種ツールも提供されています。

Autodesk、AutoCAD、Alias、Autodesk Inventor、DWG、Inventor、Inventor LT、Moldflow は、米国および／またはその他の国々における、Autodesk, Inc. の登録商標または商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。オートデスクは、通知を行うことなくいつでも該当製品およびサービスの提供、機能および価格を変更する権利を留保し、本書中の誤植または図表の誤りについて責任を負いません。

© 2011 Autodesk, Inc. All rights reserved.